

ボーリング柱状図

調 査 名 市道宮ノ浦線地質調査業務委託

ボーリングNo.									
----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No. 1			調査位置		福岡市西区大字宮浦地内						北緯		33° 38' 14.48"							
発注機関	福岡市西区地域整備部 土木第2課						調査期間		平成 27年 10月 5日 ~ 27年 10月 6日						東経		130° 13' 28.26"				
調査業者名	平成地研株式会社 電話 (092-575-0340)			主任技術者		松元 博康		現場代理人		内田 賢次		コ 鑑 定 者		内田 賢次		ボーリング 責 任 者		杉谷 忠志			
孔口標高	9.54m	角 度 180° 上 90° 下 0° 0°	方 向 北 0° 270° 90° 西 180° 東 南	地盤 勾 配 鉛直 90° 水平 0°	使用 機 種	試錐機		東邦式D0-C型				ハンマー 落下用具		半自動落下							
エンジン						ヤンマーNFDL-K型				ポンプ		東邦式BG-3型									

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状 図	土質 区分	色調	相対 密度	相対 稠度	記 事	孔内 水位 (m) ／ 測定 月日	標準貫入試験						原位試験		試料採取			室内 試験 (—)	掘 進 月 日	
											深 度 (m)	10cmごとの 打撃回数			打撃 回数 ／ 貫入 量 (cm)	N 値 N ○ 値	深 度 (m)	試 験 名 および結果 (—)	深 度 (m)	試料 番号	採取 方法			
												0 〃 10	10 〃 20	20 〃 30										
1	7.84	1.70	1.70		盛土・礫混り砂質土	暗褐	ゆるい	砂は細粒分（シルト・粘土）を多く含有した細～中粒砂主体 φ5～20mm大の小礫を混入する	10/6 2/10	1.15	1	2	2	5/30	5								10/5	
2					強風化花崗岩・砂質土	褐灰	中位 密な	岩組織を残し、半固結状のコアで採取されるが風化著しく脆い 指圧にて容易に潰せ、潰すと粗砂～細礫化する 部分的に強風化した粘土鉱物を含有する	2.15	8	11	10	29/30	29										
3									2.45	12	14	18	44/30	44										
4	5.54	2.30	4.00						3.15	14	18	18/8	50/28	54										
5					風化花崗岩・軟岩			軟岩	4.15	32	18/4		50/14	107										
6									5.15	22	28/9		50/19	79										
7	2.54	3.00	7.00						6.05	42	8/1		50/11	136										10/6
8									6.24															
9									7.05															
									7.16															

- ・本資料は、工事等により現況と整合しない場合があり、現在の位置関係や地質状況などを特定するものではありません。
- ・本資料は、参考データとして利用し、現在の地質状況は、再度ボーリングを行う等して確認をお願いします。